

平成29年度第1回亀岡市文化財保護委員会 会議録要旨

1 日時 平成29年7月12日(水) 午前9時30分～午前11時30分

2 場所 亀岡市役所 602・603会議室

3 出席委員

安藤	信策	委員
井本	伸廣	委員
加藤	美智恵	委員
川端	秀昭	委員
嵯峨根	彰	委員
永光	寛	委員
長谷川	澄夫	委員
深町	加津枝	委員
藤井	健三	委員
山下	ひろ子	委員

4 欠席委員

鵜島	三壽	委員
豊田	知八	委員

5 出席事務局職員

田中	教育長
河原	社会教育課長
土井	社会教育課文化財係長
中澤	社会教育課文化財係主任
飛鳥井	社会教育課文化財係主事
渡部	社会教育課文化財係主事
黒川	亀岡市文化資料館長

6 傍聴者 なし

7 議事の概要

(1) 開会

田中教育長あいさつ

(2) 議事

- ①平成28年度文化財行政・文化資料館事業報告
- ②平成29年度文化財行政・文化資料館事業計画
- ③亀岡市指定文化財 指定基準について
- ④亀岡市指定文化財候補リスト及び京都府暫定登録文化財について

①事務局より、平成28年度事業報告を行った。

●委員から次の質問・意見があった。

○委員

亀岡市内文化財の巡視結果については、写真を用いた説明がほしい。

○委員

日本遺産とはどういった内容か。所管は文化庁の記念物課か。

○事務局

所管は文化庁記念物課である。

②事務局より、平成29年度事業計画の説明を行った。

●委員から次の質問・意見があった。

○委員

アユモドキの保護活動は実施しているのか。

○事務局

実施している。

○委員

天然記念物緊急調査事業の主体はどこか。

○事務局

環境政策課である。

○委員

事業計画に、山伏塚の管理保全事業が入っているのはなぜか。回答を用意しておいてほしい。

○委員

重要文化的景観はすでに調査報告書まで刊行されているが、事業計画に載せられていない。教育委員会として今後の活動方針を教えてほしい。

○事務局

平成28年度は啓発資料を発行したり講演会を行ってきたりした。平成29年度は、予算措置はないが、地域への啓発活動を継続していきたい。

○委員

予算化されていない事業であっても、職員が活動を行うのであれば事業計画には項目をあげておくべきである。

③事務局より、亀岡市指定文化財の指定基準改定案について説明した。

●委員から次の質問・意見があった。

○委員

- ・今回検討した結果を反映し修正したものを第2回会議で出してほしい。
- ・今回改定する亀岡市指定文化財の指定基準は外部に公開してほしい。
- ・亀岡市指定文化財について、海に関する記述等は削除して良い。
- ・指定範囲が特に限定されてしまう記述等は削除すべきである。

④事務局より、今後の亀岡市指定文化財候補及び平成29年度より新設された京都府暫定登録文化財の制度について説明した。

●委員から次の質問・意見があった。

○委員

- ・文化財名称で不相当と思われるものがある。適切かどうか検討してほしい。
- ・京都府暫定登録文化財の補助内容や、亀岡市の付帯措置について表にまとめた資料を用意してほしい。
- ・今後、より多くの文化財に保護の網をかけていくという観点から、京都府暫定登録文化財と亀岡市指定文化財を重複させる必要はない。
- ・今後の亀岡市指定文化財の指定について、これまでの積み残し課題を優先的に考えていくべきである。

(3) その他

次回の文化財保護委員会は、11月ごろの開催を予定しており、現地視察も実施することを確認した。

(4) 閉会

以上